

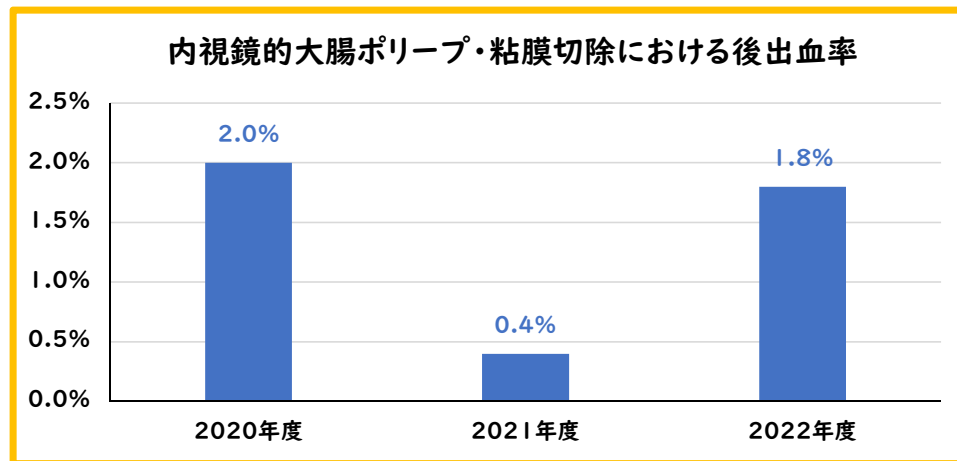
6 内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除における後出血率

消化器内科

◆解説◆

患者への侵襲を低減するためです。

◆当院の実績◆



◆定義◆

内視鏡的大腸ポリープ・粘膜切除術 (EMR) 件数のうち

①輸血を要した症例数+②EMR後緊急手術件数+③EMR後に止血のため再度大腸カメラを行った件数の割合

◆自己点検評価◆

「消化器内視鏡関連の偶発症に関する第6回全国調査」ではポリープを切除した場合の合併症としての後出血の頻度はポリペクトミー 1.6%、EMR 1.1~1.7%であり、当院の実績とほぼ同水準でした。